

会計名		公園管理事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					5		業務係	
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	公園施設の維持管理を行い、利用者の安全性の確保と快適性の維持を図る。 ミササガパークフェスタを開催し、植替えたシバザクラをPRする。		主たる内容	公園内の施設点検、樹木剪定、清掃、便槽保守管理業務を行う。 ミササガパークフェスタを開催する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	都市公園法、刈谷市都市公園条例						
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・市内の公園等を13区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施		・市内の公園等を13区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施		・市内の公園等を13区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施 ・ミササガパークフェスタの開催		・市内の公園等を13区域に分け、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施 ・ミササガパークフェスタの開催	
成果		・公園等の維持管理を年間委託で行い、良好な状態を維持した。 ・異常箇所の早期発見、早期対応を行った。 ・ミササガパークのシバザクラを多くの来場者にPRすることができた。							
課題		・除草及び清掃回数が増加傾向にある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			70.3	—	69.8	75.0	77.0
成果指標		ミササガパークフェスタ来場者数（人）			—	—	10,200	11,000	—
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		294,313	290,134	297,787	398,296	合計	297,787,391円	
	財源	特定財源	6,930	8,579	12,178	10,986	報償費	6,172,500円	
		一般財源	287,383	281,555	285,609	387,310	需用費	28,959,692円	
	職員人件費②		2,830	1,859	4,118	4,379	役務費	5,566,500円	
	総事業費（①+②）		297,143	291,993	301,905	402,675	委託料	230,511,708円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		公園使用料			
28年度以降の事業費見込		0		行政財産目的外使用料 光熱水費実費徴収金 土地建物貸付収入					

会計名			公園管理事業	担当部	都市整備部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	管理係
8	4	5			業務係
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	施設の維持管理は、必要不可欠な事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	管理業務委託は3年間の長期継続契約により、管理コストの削減及び契約事務の効率化を図っている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	市民が安全に利用できるように適性な維持管理を行うことは、公園管理者である市が主体となって実施すべきである。また、総合計画に位置づけられた事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	適正な管理により、市民が安心・安全に利用できる場を提供することで、市民サービスの向上に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・今後も遊具や樹木等の公園施設の日常点検や定期点検を確実に実施し、利用者の安心安全の確保を徹底するとともに公園の景観や防犯にも配慮した適切な維持管理を行う。					

会計名			公園施設設置事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					担当係	管理係	
8	4	5							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	市民に親しまれ、憩いの場となる公園とするため、公園内の施設の充実を図る。			主たる内容	公園内の老朽化した施設の改修をするともに、新規施設を設置する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	都市公園法						
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 洲原公園スロープ改修 野田公園、青山公園照明施設受電室改修 向イ山公園、二本木公園防球ネット設置他 		<ul style="list-style-type: none"> 日高公園、松坂公園防球ネット設置 フローラルガーデン鉄塔塗装 八枚公園広場改修 上松公園藤棚設置他 		<ul style="list-style-type: none"> 上松公園防球ネット設置 総合運動公園休憩施設設置 桜づつみ出入口改修 日高公園、大原公園バスケットゴール設置他 		<ul style="list-style-type: none"> 洲原公園護岸改修 青山公園グラウンド改修 狩野公園テニスコート改修他 	
成果		公園施設の新設及び改修により、公園利用者の安全性、利便性が向上した。							
課題		地区要望等によるバスケットゴール新設に際しては、騒音や夜間利用につながるため、事前に公園周辺住民との調整が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			70.3	—	69.8	75.0	77.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		34,049	73,136	55,922	144,198	合計	55,922,400 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	6,583,680 円	
		一般財源	34,049	73,136	55,922	144,198	工事請負費	49,338,720 円	
	職員人件費 ②		3,183	1,683	1,830	5,315			
	総事業費（①+②）		37,232	74,819	57,752	149,513			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			公園施設設置事業	担当部	都市整備部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	管理係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	地区や利用者からの意見、要望を反映し、施設の新設、改修を行っており、市民ニーズの高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	汎用品、2次製品の採用やリサイクル材の使用等により工事コストの縮減を図っていく。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	施設の新設、改修は、管理者である市が主体となって実施すべき事業である。安心安全に配慮した施設整備や多様化するニーズに対応することは、総合計画とも整合性がとれている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	公園利用者の安全性、利便性の向上に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も市民からの多様なニーズに丁寧に対応する必要がある。					

会計名							担当部	都市整備部	
一般会計			都市公園施設更新事業				担当課	公園緑地課	
款	項	目					担当係	管理係	
8	4	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	平成24年度に策定した公園施設長寿命化計画に基づき、要改修と判断された公園施設の更新を行うとともに、予防保全的管理による延命化を行うことで、施設の安全性確保と機能保全を図り、併せて維持管理費用の縮減や平準化を図る。			主たる内容		開設から概ね30年を経過した78公園を対象として、公園施設の更新、予防保全等を計画的に行う。		
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令	都市公園法						
		対象者	市民		事業期間	平成22年度～平成35年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・ぜになり公園、大日公園、中山公園、二本木公園、大原公園の遊戯施設更新 ・刈谷市公園施設長寿命化計画策定業務委託（街区72公園・近隣5公園・総合1公園公園施設長寿命化計画の策定）		—		・施設更新 8公園 ・施設修繕 69公園		・施設更新 14公園 ・施設修繕 77公園	
成果		・老朽化した施設の更新、施設の延命化を図る修繕を行った。							
課題		・長寿命化対策を計画的に実施するためには、施設ごとに更新や修繕の履歴情報を一元的に管理し、蓄積していくことが必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		70.3	—	69.8	75.0	77.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		36,318	0	48,335	54,500	合計	48,335,400 円	
	財源	特定財源	16,000	0	15,000	17,300	需用費	13,338,000 円	
		一般財源	20,318	0	33,335	37,200	工事請負費	34,997,400 円	
	職員人件費 ②		2,830	0	3,590	4,192			
	総事業費（①+②）		39,148	0	51,925	58,692			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金(国)			
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			都市公園施設更新事業	担当部	都市整備部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	管理係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	公園利用者の安心、安全に資する必要性の高い事業である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	高い	社会資本整備総合交付金の活用により、事業費を確保しつつ、施設の計画的な維持管理や延命化対策により、維持管理費用の軽減や平準化を図っていく。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	施設管理者である市が主体的となって実施すべき事業である。また、総合計画、第2次刈谷市緑の基本計画に位置づけられた取り組みである。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	安心、安全に配慮した公園整備に貢献している。	
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	公園施設の更新を社会資本整備総合交付金により実施する場合、長寿命化計画に基づく管理を実施しているものに限られるため、今後も計画どおり実施する必要がある。				

会計名			岩ヶ池公園整備事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					担当係	工務係	
8	4	5							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	伊勢湾岸自動車道の刈谷パーキング施設と一体となった新たなアミューズメント空間の創出を行い、合わせて岩ヶ池や周辺の森林を活かした「自然とふれあい、遊び、学ぶ」場を創出する。		主たる内容	○第二期整備区域（約8.2ha）遊園施設、林間遊具、園路、大型複合遊具、駐車場 ○第三期整備区域（約5.4ha）かきつばた園、八橋、園路、駐車場				
	位置づけ	関連計画 第2次緑の基本計画 刈谷レストラン基本構想 第2次観光推進基本計画 根拠法令 都市公園法							
	対象者	市民		事業期間	平成5年度 ～ 平成35年度				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・都市計画変更		・用地購入 ・物件移転補償 ・用水管移設設計業務委託負担金		・用地購入 ・物件移転補償 ・大型有料遊具整備		・用地購入	
		成果	・用地購入（刈谷市土地開発公社買戻し分及び2件分）及び物件移転補償2件分。						
課題		・用地購入の進捗							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		70.3	—	69.8	75.0	77.0	
成果指標		東海3県主要集客施設集客順位（位） （三菱UFJリサーチ&コンサルティング調べ）		2	2	2	2	2	
他市との比較検証		・各務原市に国営木曾三川公園（国施設）がある（東海3県主要集客施設集客順位4位）。 ・豊田市に鞍ヶ池公園がある（—）。 ・亀山市に亀山サンシャインパーク（県施設）がある（—）。							
C 事業コスト		単位：千円		24年度 （決算）	25年度 （決算）	26年度 （決算）	27年度 （予算）	26年度 事業費内訳	
	事業費 ①		51,114	311,592	540,731	265,155	合計	540,731,056 円	
	財源	特定財源	0	40,000	56,600	10,900	需用費	60,200 円	
		一般財源	51,114	271,592	484,131	254,255	委託料	205,200 円	
	職員人件費 ②		14,148	10,941	11,615	10,106	工事請負費	102,947,760 円	
	総事業費（①+②）		65,262	322,533	552,346	275,261	公有財産購入費	357,737,485 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金(国)					
28年度以降の事業費見込		0							
補償、補填及び賠償金				79,780,411 円					

会計名			岩ヶ池公園整備事業	担当部	都市整備部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	岩ヶ池周辺において公園整備を行うことにより、年々減少している緑の保全を図るとともに、本市のレクリエーションや交流の場の拠点として、魅力的な空間づくりを目指していく必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	社会資本整備総合交付金の活用により事業費を確保するとともに、既存樹木の活用や地形の改変抑制など、現況特性を活かした整備により、コストの縮減を図っていく。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	第2次刈谷市緑の基本計画に拠点となる緑の充実のため、周辺の自然環境やパーキングエリアの機能を生かし、レクリエーション拠点としての機能の拡充が位置づけられている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	刈谷ハイウェイオアシスとして、年間800万人を超える利用者があり、本市の観光や産業をPRする場となっているほか、イベント開催等により、市民の交流・活動の場を提供している。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・都市決定面積約41.4haの内、開設面積約10.9haであり、今後も整備を推進していく必要がある。					

会計名			亀城公園再整備事業				担当部	都市整備部
一般会計							担当課	公園緑地課
款	項	目					担当係	工務係
8	4	5						
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	歴史・文化財					
		施策の内容	刈谷城址の整備					
	目的	老朽化の激しい園内施設の更新、老木となった桜の土壌改良、樹木の伐採、歴史的建造物等の整備などを行い、本市の歴史や文化に触れることのできる開放的で心地の良い空間の創出を図る。			主たる内容	○老朽化施設の更新 ○既存桜の土壌改良 ○歴史的建造物等の整備		
	位置づけ	関連計画 第2次緑の基本計画 第2次観光推進基本計画 根拠法令 都市公園法						
	対象者	市民			事業期間	平成20年度～平成32年度		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画
		・第一工区 公園再整備工事 園路広場整備 雨水排水路整備 水道施設整備 電気設備整備 等 ・第二工区 歴史的建造物基本計画		・第一工区 公園再整備工事 園路広場整備 駐車場整備 等 ・第二工区 発掘調査		・第一工区 公園再整備工事 園路広場整備 駐輪場整備 等 ・第二工区 発掘調査		・第二工区 歴史的建造物等基本設計
		成果	・市内で最も古い亀城公園を、再整備により桜の名所としての再整備を行った結果、桜まつりの来園者数が増加した。					
課題								
他市との比較検証		・西尾市では、西尾市歴史公園内に隅櫓、鯨石門、天守台石垣、丑寅櫓石垣が復元整備された。 ・岡崎市では、岡崎公園内に東隅櫓を休憩施設として復元整備した。						
C 事業コスト	単位：千円		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	26年度 事業費内訳	
	事業費 ①		87,807	107,626	164,877	43,430	合計 164,877,458 円	
	財源	特定財源	0	10,000	10,400	0	役務費 41,000 円	
		一般財源	87,807	97,626	154,477	43,430	委託料 60,921,018 円	
	職員人件費 ②		8,489	2,665	2,112	5,614	工事請負費 103,915,440 円	
	総事業費 (①+②)		96,296	110,291	166,989	49,044		
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		26年度特定財源名称		
26年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金(国)				
28年度以降の事業費見込		0						

会計名			<p style="text-align: center;">亀城公園再整備事業</p>	担当部	都市整備部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	郷土の歴史と文化に愛着と誇りを持っていただき、次世代へそれらを継承するとともに、歴史のまちである刈谷の魅力をも新たに発信するため、老朽化施設の更新や歴史的建造物等の整備を図る必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	学識経験者を含めた専門委員会の組織により、歴史的建造物等の整備に対し、適正な整備を図っていく。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	第2次緑の基本計画の拠点となる緑の充実において、歴史的な景観を重視した城址公園としての再整備を推進するとともに、機能の拡充を図っていくと明記されている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	園内の一部において再整備を行った結果、桜まつりの来園者数が増加した。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・第二工区の歴史的建造物の復元整備に向けて基本設計等を推進する。					

会計名 一般会計			亀城公園周辺整備事業				担当部	都市整備部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	5					担当係	工務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系		分野	都市環境					
			基本施策	公園緑地・緑化					
			施策の内容	公園の整備・改善					
	目的		亀城公園利用者の利便性の向上を図るために、駐車場不足を改善する。		主たる内容	○駐車場整備			
	位置づけ		第2次緑の基本計画						
	根拠法令								
	対象者		市民		事業期間	平成26年度～平成28年度			
	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
						・用地購入 ・駐車場設計		・駐車場整備	
成果		・用地購入2件、駐車場設計							
課題		・駐車場整備							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			70.3	—	69.8	75.0	77.0
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	104,234	10,600	合計 104,234,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費 40,000円		
		一般財源	0	0	104,234	10,600	委託料 3,996,000円		
	職員人件費②		0	0	2,464	3,369	公有財産購入費 100,198,000円		
	総事業費（①+②）		0	0	106,698	13,969			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			<p style="text-align: center;">亀城公園周辺整備事業</p>	担当部	都市整備部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	亀城公園でのスポーツ大会やイベント時に駐車場不足が生じていることから、需要は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	過度な整備にならないよう設計を進めるとともに、他工事での発生残土を活用することに造成コストの縮減を図っていく。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	亀城公園利用者の駐車場であるため、市が主体となって実施すべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	スポーツ大会やイベント時の駐車場不足が改善されるため、市民サービス効果は高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・ 事業の推進を図るため、関係団体との調整を進める。					

会計名 一般会計			（仮称）野田北公園整備事業				担当部	都市整備部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	5					担当係	工務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	刈谷野田北部土地区画整理事業に伴い、緑とオープンスペースを備えた良好な市街地の形成を図るため、公園を整備する。			主たる内容	○市民とのワークショップによる公園整備（約1,350㎡）			
	位置づけ	関連計画	緑の基本計画						
			根拠法令	都市公園法					
		対象者	市民	事業期間	平成26年度～平成27年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
						・ワークショップ方式による公園詳細設計委託		・公園整備 ・市民参加による張芝	
成果		・地域に親しまれ、誰もが快適に利用できる公園づくりを行うため、ワークショップ方式を導入し、地域住民の意向を反映した詳細設計を実施した。設計段階から住民が公園づくりに参画することにより、「自分たちで作った公園」として、より一層親しみや愛着が持てる公園となることが期待できる。							
課題		・公園面積や予算に限りがあったため、地域住民が理想とする遊戯施設等の設置が難しい。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標	公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			70.3	—	69.8	75.0	77.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	3,186	35,202	合計	3,186,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	4,200	委託料	3,186,000円	
		一般財源	0	0	3,186	31,002			
	職員人件費②		0	0	2,816	3,369			
	総事業費（①+②）		0	0	6,002	38,571			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費			0						
28年度以降の事業費見込			0						

会計名			(仮称) 野田北公園整備事業	担当部	都市整備部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	身近な公園を整備し、緑の憩いの場の充実を図っていく必要がある。整備にあたっては、ユニバーサルデザインに配慮する必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		高い	あいち森と緑づくり事業の活用により事業費を確保するとともに、市民参加の張芝イベントを企画し、実際に市民の方に作業をしていただくことにより、整備コストの縮減を図っていく。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	第2次緑の基本計画の、身近な緑の充実を図る具体策として、身近な公園緑地の整備が明記されている。 第7次刈谷市総合計画に誰もが安心して利用できるユニバーサルデザインに配慮した公園整備が明記されている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	市民の身近な公園、憩いの場の創出により、成果指標の向上が期待される。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
刈谷野田北部土地区画整理事業における身近な公園、憩いの場として、公園整備を推進する。					

会計名		震災対策整備事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	工務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	「刈谷市地域防災計画」に位置づけられた公園の防災機能の向上を図る。			主たる内容	「刈谷市地域防災計画」に位置づけられた公園に、災害時に備え、仮設トイレ、かまどベンチ及びソーラー照明を設置する。			
	関連計画	地域防災計画							
	位置づけ 根拠法令								
	対象者	市民		事業期間	平成20年度 ~ 平成26年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・マンホールトイレ 各10基 ・かまどベンチ 各2基 ・防災備蓄倉庫 各1基 （日高公園、猿渡公園）		・マンホールトイレ 各10基 ・かまどベンチ 各2基 ・防災備蓄倉庫 各1基 （小垣江公園、原崎公園、青山公園、岩ヶ池公園）		・マンホールトイレ 10基 ・かまどベンチ 2基 ・防災備蓄倉庫 1基 （フローラルガーデンよさみ） ・ソーラー照明設置 10基 （フローラルガーデンよさみ、野田公園、猿渡公園、小垣江公園、大手公園、原崎公園、日高公園、青山公園、狩野公園、岩ヶ池公園）		—	
成果		・フローラルガーデンよさみにマンホールトイレ、かまどベンチを、マンホールトイレを有する公園にソーラー照明を設置したことにより、防災機能の向上が図られた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		仮設トイレ、かまどベンチ設置済公園数（箇所）		6	10	11	—	—	
成果指標		災害に強いまちと思う市民の割合（%）		50.4	—	55.9	—	—	
他市との比較検証		・豊田市では、市内の小中学校等に災害用トイレを34箇所整備している。							
C 事業コスト 建設事業		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		13,843	27,760	23,608	0	合計	23,607,720 円	
	財源	特定財源	5,900	10,950	9,800	0	工事請負費	22,869,000 円	
		一般財源	7,943	16,810	13,808	0	備品購入費	738,720 円	
	職員人件費 ②		2,476	2,876	2,464	0			
	総事業費（①+②）		16,319	30,636	26,072	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金(国)					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			震災対策整備事業	担当部	都市整備部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	工務係
8	4	5			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	災害時における一時的な緊急避難機能が充実し、市民の安全が確保される。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	既設又は新設の公園に整備するものであり、計画的に整備できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	地域防災計画に位置付けられており、災害時に防災機能する施設の整備として必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	防災機能を有する公園の整備水準の向上が図られる。災害時の防災機能を有する、一次避難場所として寄与する。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止	
・平成27年度からは新たな整備予定箇所がないため、休止状態となる。					

会計名		緑の街並み推進事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	業務係	
8	4	6							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑化の推進						
	目的	緑は人々に潤いと安らぎを与えてくれるとともに、環境の改善に資するなど重要な役割を果たすので、民有地の緑化事業及び街路樹の再生に関する事業を行い、市民の緑化意識及び市内の緑化向上を図る。			主たる内容		愛知県が行う「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業」を活用し、民有地で行う比較的規模の大きな生垣設置及び屋上、壁面、空地緑化（生垣50m以上、屋上、壁面、空地100㎡以上）に対して補助を行う。 また、街路樹の植替え工事を行う。		
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令	あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金交付要綱他						
	対象者	市民、事業者			事業期間	平成21年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・民有地の大規模緑化 2件（壁面緑化、空地緑化） ・街路樹の再生 市道2-232号線（相生町地内） 市道01-27号線（板倉町地内）		・民有地の大規模緑化 3件（空地緑化） ・街路樹の再生 主要地方道刈谷大府線（城町ほか）		・民有地の大規模緑化 4件 ・街路樹の再生 主要地方道刈谷大府線（城町ほか）		・民有地の大規模緑化 2件	
成果		・民有地の緑化については、大型緑化事業の申請・実施があり、一定の成果が得られている。 ・街路樹の再生については、平成26年度で主要地方道刈谷大府線の植替え工事を実施した。							
課題		・本事業の民有地緑化への補助対象が、比較的規模の大きなものであることから、補助対象の規模が小さい民有地緑化推進事業に比べて申請、相談件数が少ない。 ・今後、大規模な緑化事業を行えるような敷地を有する市内事業所等を中心に、啓発活動を実施していく必要がある。							
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度
	成果指標	緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）			65.7	—	63.5	67.0	68.2
	成果指標	自宅の敷地などの緑化に努めている市民の割合（％）			66.5	—	62.0	76.0	78.0
他市との比較検証	あいち森と緑づくり都市緑化推進事業を活用した緑化補助事業は、都市緑化の普及啓発を主な目的として愛知県内で平成25年度に203件実施実績がある。 また、並木道（街路樹）の再生は、愛知県内で平成25年度に81件実施実績がある。								
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		14,482	19,831	9,896	10,000	合計	9,896,480 円	
	財源	特定財源	13,346	19,698	8,737	10,000	工事請負費	5,919,480 円	
		一般財源	1,136	133	1,159	0	負担金、補助及び交付金	3,977,000 円	
	職員人件費 ②		2,653	2,805	2,816	1,871			
	総事業費（①+②）		17,135	22,636	12,712	11,871			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		あいち森と緑づくり都市緑化推進事業費補助金（県）					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			緑の街並み推進事業	担当部	都市整備部
一般会計				担当課	公園緑地課
款	項	目		担当係	業務係
8	4	6			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		普通	緑化推進都市の宣言を掲げる本市が、緑創出の一環として取り組んでいる大規模な緑化事業への補助や街路樹の再生は、市街地緑化の一層の推進を図るためにも必要性がある事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	県支出金などで助成金を積極的かつ有効に利用することにより、市の予算で行うのと同等の成果を上げることができる。また、街路樹再生において、生育が比較的遅く、害虫に強い樹種を選定することにより、剪定や薬剤散布に要する年間維持管理料の軽減が期待できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	民間が行う規模が比較的大きい緑化事業や、市が管理地である街路樹の再生事業には、高額な費用を要するため、その費用を補助・予算化したり、統一性のある樹種選定を行うためにも、市の主体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	民有地の緑化事業に対する補助や街路樹の再生は、市民生活や通行者の視覚に潤いや癒しを与えたり、市民の緑化意識の高揚に働きかけるもので、新たな緑地の創出に貢献するものである。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
開発等による市街地の多くの部分を占める民有地の緑が減少しているなかで、新たな緑化余地の少ない既存市街地では、建築物の屋上や壁面等の緑化や良好な景観を形成する街路樹の再生が有効であると考えられる。県の事業計画では、平成30年度までは助成が継続されるが、その後は先行き不透明であるため、市の単独予算事業となったとしても、事業の継続を図りたい。					

会計名 一般会計			児童遊園管理事業				担当部	都市整備部			
款	項	目					担当課	公園緑地課			
3	2	1					担当係	管理係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	公園緑地・緑化								
		施策の内容	公園の整備・改善								
	目的	児童遊園内の施設の維持管理作業を行い、利用者の安全性の確保と、快適性の維持を図る。			主たる内容	児童遊園内の施設点検、樹木剪定、清掃、便槽保守管理業務を行う。					
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令	児童福祉法、刈谷市児童遊園条例								
		対象者	市民			事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画			
		・市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施		・市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施		・市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施		・市内の児童遊園等を2区域に分けて、園内清掃、樹木の剪定、除草、便所清掃、巡視点検を年間管理委託にて実施			
成果		・児童遊園等の維持管理を年間委託で行い、良好な状態を維持した。 ・異常箇所の早期発見、早期対応を行った。									
課題		・園内の除草、清掃回数が増加傾向にある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			70.3	—	69.8	75.0	77.0		
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①		21,144	33,198	33,313	40,538	合計	33,312,960 円			
	財源	特定財源	0	0	0	10	報償費	1,408,000 円			
		一般財源	21,144	33,198	33,313	40,528	需用費	1,940,849 円			
	職員人件費 ②		2,476	1,859	1,654	1,759	役務費	673,527 円			
	総事業費（①+②）		23,620	35,057	34,967	42,297	委託料	16,258,644 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称					
26年度までの累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入							
28年度以降の事業費見込		0									

会計名 一般会計			児童遊園補修事業				担当部	都市整備部		
款	項	目					担当課	公園緑地課		
3	2	1					担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	公園の整備・改善							
	目的	児童遊園の利用者の安全性を確保し、快適性の向上を図る。			主たる内容	必要に応じて、児童遊園内の施設全般（遊具、フェンスなど）の補修を行う。				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令	児童福祉法、刈谷市児童遊園条例							
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修 ・八幡遊園フェンス修繕 ・丸田児童遊園他遊具修繕他		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修 ・さかえ遊園フェンス修繕 ・井ヶ谷児童遊園他遊具修繕他		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修 ・吹戸児童遊園フェンス修繕 ・東竜北児童遊園遊具修繕他		老朽化や破損した児童遊園施設の修繕及び補修		
成果		・児童遊園施設の修繕を実施し、利用者の安全性、快適性が向上した。								
課題		・施設の老朽化に伴い、修繕費が増加傾向にある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度
指標					70.3	—	69.8	75.0	77.0	
他市との比較検証										
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①		3,653	3,401	3,907	4,300	合計	3,907,224 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,519,344 円		
		一般財源	3,653	3,401	3,907	4,300	工事請負費	2,387,880 円		
	職員人件費 ②		2,476	1,683	1,478	1,946				
	総事業費（①+②）		6,129	5,084	5,385	6,246				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費			0							
28年度以降の事業費見込			0							

会計名			児童遊園整備事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	児童遊園施設の安全性と、来園者の利便性の向上を図る。		主たる内容	児童遊園の老朽化した施設を改修するとともに、新規施設を設置する。				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	児童福祉法、刈谷市児童遊園条例					
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		老朽化した児童遊園施設の更新や新規施設の設置 ・一里山児童遊園照明灯設置 ・花池児童遊園防球ネット改修		老朽化した児童遊園施設の更新や植栽の移設 ・沖野西児童遊園滑り台更新 ・沖野児童遊園シーソー更新 他		・丸田児童遊園他便所手すり設置 16箇所		・上松児童遊園公共下水道接続	
成果		・児童遊園トイレに手すりを設置し、利用者の安全性、快適性が向上した。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		70.3	—	69.8	75.0	77.0	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,960	4,284	691	407	合計	691,200 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	691,200 円	
		一般財源	1,960	4,284	691	407			
	職員人件費 ②		2,476	1,683	774	823			
	総事業費（①+②）		4,436	5,967	1,465	1,230			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名		街路樹街園管理事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑地・緑道の整備						
	目的	街路樹、街園の維持管理を行い、都市景観の維持を図る。		主たる内容	街路樹、街園の清掃、除草、剪定、病害虫駆除等の管理業務を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令	道路法					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施		・市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施		・市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施		・市内の街路樹、街園を5区域にわけ、維持管理を年間管理委託にて実施	
成果		・樹木剪定や草刈を行い、良好な街路樹管理を実施した。							
課題		・既存樹木の成長に伴い、剪定費用が増加傾向にある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）			65.7	—	63.5	67.0	68.2
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		86,422	90,078	104,665	111,403	合計	104,664,761円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	4,785,821円	
		一般財源	86,422	90,078	104,665	111,403	委託料	99,878,940円	
	職員人件費②		2,476	1,859	3,062	3,256			
	総事業費（①+②）		88,898	91,937	107,727	114,659			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			街路樹街園補修事業				担当部	都市整備部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	3			担当係	管理係			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑地・緑道の整備						
	目的	街路樹、街園の樹木植替え等を行い、都市景観の維持と、快適な空間の形成を図る。			主たる内容	街路樹、街園の樹木の植替え補植を行う。			
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令	道路法					
		対象者	市民			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・市道1-983号線他の街路樹等の補修		・市道01-30号線他の街路樹等の補修		・市道1-217号線他の街路樹等の補修		・市道2-606号線他の街路樹等の補修	
成果		・枯損街路樹の補植や植替えを行い、良好な街路樹を維持した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）			65.7	—	63.5	67.0	68.2
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		6,781	9,534	7,117	7,334	合計	7,117,200 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	7,117,200 円	
		一般財源	6,781	9,534	7,117	7,334			
	職員人件費 ②		2,476	736	1,478	1,572			
	総事業費（①+②）		9,257	10,270	8,595	8,906			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名		街路樹整備事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	緑地・緑道の整備						
	目的	既存街路樹の樹種転換により、美しい並木道として再整備を行い、良好な都市景観を確保する。		主たる内容	条件に適した特徴ある樹種を選定し、街路樹の植替えを行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
			根拠法令	道路法					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
				・市道01-20号線街路樹の植替工事他		・市道01-20号線街路樹の植替工事		・市道01-20号線街路樹の植替工事	
成果		・食害に強く、花が咲く樹種を選定し、維持管理の軽減、都市景観の向上に寄与した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合（％）		65.7	—	63.5	67.0	68.2	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	2,489	6,718	7,000	合計	6,717,600 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	6,717,600 円	
		一般財源	0	2,489	6,718	7,000			
	職員人件費 ②		0	2,034	1,126	823			
	総事業費（①+②）		0	4,523	7,844	7,823			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名		公園補修事業				担当部	都市整備部	
一般会計						担当課	公園緑地課	
款	項					目	担当係	管理係
8	4	5						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境					
		基本施策	公園緑地・緑化					
		施策の内容	公園の整備・改善					
	目的	老朽化や破損した施設の維持補修により、公園利用者の安全性及び快適性の維持向上を図る。		主たる内容	必要に応じて、公園内の施設全般（遊具、フェンスなど）の補修、修繕を行う。			
	位置づけ							
	関連計画							
	根拠法令	都市公園法、刈谷市都市公園条例						
	対象者	市民		事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画
老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修 ・小垣江公園駐輪場修繕 ・末広公園遊具及びベンチ修繕 ・洲原公園第5便所修繕他		老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修 ・狩野公園テニスコート修繕 ・総合運動公園ベンチ修繕 ・新田公園ベンチ修繕他		老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修 ・洲原公園駐車場側溝修繕 ・小垣江公園複合遊具修繕 ・原崎公園駐車場補修工事他		老朽化や破損した公園施設の修繕及び補修		
成果		・公園施設の修繕等を実施し、利用者の安全性を確保した。						
課題		・施設の老朽化に伴い、修繕費が増加傾向にある。						
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		70.3	—	69.8	75.0	77.0
指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳
	事業費 ①		19,904	30,185	38,287	42,000	合計	38,287,198 円
	財源	特定財源	278	0	0	0	需用費	9,287,308 円
		一般財源	19,626	30,185	38,287	42,000	工事請負費	28,999,890 円
	職員人件費 ②		2,830	1,683	2,182	3,069		
	総事業費（①+②）		22,734	31,868	40,469	45,069		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称		
		26年度までの累積事業費		0				
28年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計		洲原公園レクリエーション施設管理運営事業				担当部	都市整備部		
款	項	目				担当課	公園緑地課		
8	4	5				担当係	業務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	民間活力を導入し、指定管理者として洲原公園レクリエーション施設の管理運営を一体的に行わせることにより、経費の節減と利用者へのサービスの向上を図る。			主たる内容	温水プール、ロッジ、テニスコート・クラブハウス、デイキャンプ施設を民間公募により選定された業者により管理運営を行う。			
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令	地方自治法							
	対象者	市民			事業期間	平成17年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		プール利用者 62,955人 ロッジ利用者 3,748人 テニスコート利用者 19,566人		プール利用者 61,607人 ロッジ利用者 3,324人 テニスコート利用者 20,389人		プール利用者 55,763人 ロッジ利湯者 3,125人 テニスコート利用者 20,234人		プール利用者 63,000人 ロッジ利湯者 4,000人 テニスコート利用者 22,000人	
成果		平成26年度としての改修工事等 ・背泳ぎ標識ポール修繕 ・プール温水ポンプ修繕							
課題		・施設がオープンして20年以上経過しており、老朽化が著しく施設内各所の改修等が必要になってきている。							
指標		指標名称（単位）		実績値			目標値		
成果指標	プール利用者（人）		24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
指標			62,955	61,607	55,763	63,000	63,000		
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		77,491	79,965	77,371	79,176	合計	77,370,631 円	
	財源	特定財源	16,750	16,097	14,626	15,547	需用費	754,920 円	
		一般財源	60,741	63,868	62,745	63,629	役務費	28,797 円	
	職員人件費 ②		3,006	2,981	3,309	5,614	委託料	76,586,914 円	
	総事業費（①+②）		80,497	82,946	80,680	84,790			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名		岩ヶ池公園管理運営事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	業務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	民間活力を導入し指定管理者として岩ヶ池公園の管理運営を一体的に行わせることにより、経費の節減と利用者サービスの向上を図る。		主たる内容	指定管理者制度を導入し、岩ヶ池公園の管理運営全般を行う。 岩ヶ池公園を民間公募により選定された業者により、管理運営を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	地方自治法						
		対象者	市民		事業期間	平成16年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 827.6万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 824.4万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 842.8万人		刈谷ハイウェイオアシス来場者数 850万人	
成果		・民間のノウハウにより例年多くの来場者数を記録している。							
課題		・大型遊具等に補修箇所が増え始め、その安全な管理のために対応が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標	東海3県主要集客施設集客順位（位）			2	2	2	2	2	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		74,196	77,721	76,424	75,942	合計	76,423,741円	
	財源	特定財源	11,687	14,130	15,542	15,573	需用費	2,992,896円	
		一般財源	62,509	63,591	60,882	60,369	役務費	67,005円	
	職員人件費②		3,360	3,787	4,153	4,117	委託料	73,363,840円	
	総事業費（①+②）		77,556	81,508	80,577	80,059			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名		フローラルガーデンよさみ管理運営事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	業務係	
8	4					5			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	民間活力を導入し、指定管理者としてフローラルガーデンよさみの管理運営を一体的に行わせることにより、経費の節減と利用者へのサービスの向上を図る。			主たる内容	指定管理制度を導入し、フローラルガーデンよさみの管理運営全般を行う。 フローラルガーデンよさみを民間公募により選定された業者により管理運営を行う。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	地方自治法							
	対象者	市民		事業期間	平成19年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
フローラルガーデンよさみ来場者数 64,174人 （飲食店、記念館、ミニSLの利用者数） イベント来客数（ガーデンマルシェ） 約4,400人		フローラルガーデンよさみ来場者数 182,404人 （プラザ、記念館、ミニSLの利用者数） 内、イベント来客数（ガーデンマルシェ） 25,981人		フローラルガーデンよさみ来場者数 208,532人 （プラザ、記念館、ミニSLの利用者数） 内、イベント参加者数（ガーデンマルシェ） 27,709人		フローラルガーデンよさみ来場者数 210,000人 （プラザ、記念館、ミニSLの利用者数） 内、イベント参加者数（ガーデンマルシェ） 28,000人			
成果		平成24年度からの指定管理者により、多くの来園者が楽しめる各種イベント（ガーデンマルシェ、文化教室等）を開催した。							
課題		イベント開催による駐車場不足も懸念されるため、臨時駐車スペースの確保が必要と考えられる。							
O 実績 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度
	成果指標	来場者数（人）			64,174	182,404	208,532	210,000	220,000
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		39,818	57,337	42,010	47,346	合計	42,010,374 円	
	財源	特定財源	1,451	1,558	1,541	1,379	需用費	1,055,052 円	
		一般財源	38,367	55,779	40,469	45,967	役務費	18,180 円	
	職員人件費②		2,299	2,981	3,309	3,369	委託料	40,937,142 円	
	総事業費（①+②）		42,117	60,318	45,319	50,715			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			洲原温水プール設備更新事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					担当係	業務係	
8	4	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	洲原温水プール設備の老朽化により、更新するものである。		主たる内容	洲原温水プールの設備を定期的にメンテナンスを行ってきたが、プールのFRP材及び更衣室等が20年を超える使用により、経年劣化が進んでおり設備を更新するものである。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者				事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ボイラー更新工事 ・ろ過装置更新工事 ・採暖室改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> ・バランス水槽改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> ・プールFRP修繕 ・更衣室改修工事 ・プール用コインロッカー更新工事 		<ul style="list-style-type: none"> ・プール他2棟外壁調査委託 ・ロッジボイラー取替工事 ・プールトイレ施設改修工事 ・プールサイド改修工事 ・バランス水槽蓋改修工事 	
成果		平成26年度としての更新事業							
		<ul style="list-style-type: none"> ・プールFRP修繕 ・更衣室改修工事 ・プール用コインロッカー更新工事 							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		18,772	2,993	35,912	16,473	合計	35,912,160 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	11,342,160 円	
		一般財源	18,772	2,993	35,912	16,473	工事請負費	19,191,600 円	
	職員人件費 ②		1,238	1,227	1,197	1,123	備品購入費	5,378,400 円	
	総事業費（①+②）		20,010	4,220	37,109	17,596			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			岩ヶ池公園改修事業				担当部	都市整備部	
款	項	目					担当課	公園緑地課	
8	4	5					担当係	工務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	伊勢湾岸自動車道の刈谷パーキング施設と一体となった新たなアミューズメント空間の創出を行い、合わせて岩ヶ池や周辺の森林を活かした「自然とふれあい、遊び、学ぶ」場を創出する。			主たる内容	岩ヶ池公園の園路等を改修する。			
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画 刈谷レストラーレ構想 第2次観光推進基本計画						
		根拠法令	都市公園法						
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ミスト噴水埋設照明器具取替 ・オアシス館刈谷外壁改修 ・林間遊具周辺地盤改良 		<ul style="list-style-type: none"> ・園路改修 ・空中洞穴遊具改修 ・林間遊具改修 ・シイノキ土壌改良 		<ul style="list-style-type: none"> ・園路改修 ・林間遊具周辺改修 		<ul style="list-style-type: none"> ・園路改修 ・林間遊具周辺改修 	
成果		<ul style="list-style-type: none"> ・園路の改修を行うことにより、歩行者の利便性が向上した。 ・林間遊具周辺改修により、土砂の流出防止が図られ、樹木の育成環境が向上した。 							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）			70.3	—	69.8	75.0	77.0
成果指標		東海3県主要集客施設集客順位（位） （三菱UFJリサーチ&コンサルティング調べ）			2	2	2	2	2
他市との比較検証		<ul style="list-style-type: none"> ・各務原市に国営木曾三川公園（国施設）がある（東海3県主要集客施設集客順位4位）。 ・豊田市に鞍ヶ池公園がある（—）。 ・亀山市に亀山サンシャインパーク（県施設）がある（—）。 							
C 事業コスト		単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①	26,565	24,903	40,494	23,024	合計	40,493,520 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	4,449,600 円	
		一般財源	26,565	24,903	40,494	23,024	工事請負費	36,043,920 円	
	職員人件費②	5,659	3,857	5,280	5,614				
	総事業費（①+②）	32,224	28,760	45,774	28,638				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			亀城公園等整備基金積立事業				担当部	都市整備部	
一般会計							担当課	公園緑地課	
款	項	目					担当係	業務係	
8	4	5							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	公園の整備・改善						
	目的	亀城公園の再整備を行うとともに、歴史博物館の建設及びその周辺施設を整備し、自然に親しみながら刈谷市の歴史に触れることができる魅力ある場所に整備するために積み立てを行う。	主たる内容	亀城公園等整備基金に、寄附金を編入する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市亀城公園等整備基金条例						
		対象者	市民	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		寄付金150,000 運用収入7,200,000		寄附金3,100,000円 運用収入6,264,861円		寄附金2,943,755円 運用収入7,756,392円		寄附金と運用収入を基金に組み入れる。	
成果		・寄附金を亀城公園等整備基金に繰り入れた。2,541,018,427円（平成27年3月末積立額）							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		7,353	9,365	10,700	5,782	合計	10,700,147円	
	財源	特定財源	7,353	9,365	10,700	5,782	積立金	10,700,147円	
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費②		1,061	1,403	1,408	1,497			
	総事業費（①+②）		8,414	10,768	12,108	7,279			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		亀城公園等整備基金積立金					
28年度以降の事業費見込		0		公園事業費寄附金					

会計名 一般会計			民有地緑化推進事業				担当部	都市整備部		
款	項	目					担当課	公園緑地課		
8	4	6					担当係	業務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	緑化の推進							
	目的	緑化推進基金の運用益を利用して、民有地緑化の補助を行って、民有地の緑化を推進する。			主たる内容	民有地で行う生垣設置及び屋上、壁面緑化に対する補助並びに指定樹木等への補助を行う。 一部、愛知県都市緑化基金補助金を利用。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画							
			根拠法令	刈谷市緑化推進補助金交付要綱、刈谷市樹木等保存要綱						
		対象者	市民、事業者			事業期間	平成21年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		生垣設置	14件	生垣設置	6件	生垣設置	3件	生垣設置	5件	
屋上緑化		3件	屋上緑化	0件	屋上緑化	1件	屋上緑化	1件		
壁面緑化		2件	壁面緑化	0件	壁面緑化	0件	壁面緑化	1件		
指定樹木		1,265本	指定樹木	1,266本	指定樹木	1,222本	指定樹木	1,222本		
指定樹林		24,000㎡	指定樹林	16,600㎡	指定樹林	16,500㎡	指定樹林	16,500㎡		
成果		・市内民有地で、新規に生垣設置が行われ、緑化の推進について一定の成果があった。								
課題		・民有地の緑化をさらに推進するために、補助事業のさらなる啓発活動に努める必要がある。								
指標名称（単位）					実績値			目標値		
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標	自宅の敷地などの緑化に努めている市民の割合（％）				66.5	—	62.0	76.0	78.0	
指標										
他市との比較検証	・岡崎市では、本市と同様に生垣設置及び屋上、壁面緑化に対して補助を実施しており、平成25年度は生垣設置4件という実績がある。また、安城市の生垣設置に対する補助では、平成25年度で2件という実績がある。									
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費①		2,703	1,570	1,674	2,749	合計 1,674,000円			
	財源	特定財源	2,703	1,570	1,674	2,749	負担金、補助及び交付金 1,674,000円			
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費②		1,945	2,630	2,640	1,871				
	総事業費（①+②）		4,648	4,200	4,314	4,620				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費			0	都市緑化基金助成金 緑化推進基金積立金 緑化推進基金繰入金						
28年度以降の事業費見込			0							

会計名		松くい虫防除事業				担当部	都市整備部		
一般会計						担当課	公園緑地課		
款	項					目	担当係	管理係	
8	4					6			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	公園緑地・緑化						
		施策の内容	自然環境の保全と再生						
	目的	昭和57年度より公益重要林（県指定）を設定し、松くい虫の防除を行い、松くい虫による被害の防止を図る。		主たる内容	県の松くい虫防除事業費補助金を活用し、刈谷市北部樹林地の被害松の伐採除去、健全な松への薬剤注入を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次緑の基本計画						
		根拠法令	森林病虫害等防除法						
	対象者	市民		事業期間	昭和52年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・特別伐倒駆除15ha、樹幹注入8.7ha		・特別伐倒駆除15ha、樹幹注入8.7ha		・樹幹注入 8.7ha		・樹幹注入 6.1ha	
成果		・健全な松への薬剤注入を行い、被害拡大の防止に繋がった。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
成果指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（%）			70.3	—	69.8	75.0	77.0
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		16,145	7,057	2,274	2,911	合計	2,274,480 円	
	財源	特定財源	2,436	3,148	221	220	委託料	2,274,480 円	
		一般財源	13,709	3,909	2,053	2,691			
	職員人件費 ②		1,061	982	1,126	823			
	総事業費（①+②）		17,206	8,039	3,400	3,734			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		松くい虫防除事業費補助金			
28年度以降の事業費見込		0							

会計名		緑化推進基金積立事業				担当部	都市整備部			
一般会計						担当課	公園緑地課			
款	項					目	担当係	業務係		
8	4					6				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	公園緑地・緑化							
		施策の内容	緑化の推進							
	目的	刈谷市緑化推進基金条例に基づき、余剰金等を緑化推進基金に繰り入れ、市内の緑化を図る。		主たる内容	緑化推進基金に余剰金等を編入し、その運用益により、各種緑化事業の推進を図る。 根拠法令 刈谷市緑化推進基金条例第5条					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	刈谷市緑化推進基金条例第5条							
		対象者	市民		事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		運用収入から事業費を差し引いた残金1,155,852円を繰り入れた。		運用収入から事業費を差し引いた残金547,000円を繰り入れた。		運用収入及び基金の取崩し82,000円を事業費に充てた。		運用収入及び基金の取崩しを事業費に充てる。		
成果		・基金を民有地緑化推進事業等に充て、市内の緑化に努めている。								
課題										
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,156	547	0	1	合計 0円			
	財源	特定財源	1,156	547	0	1				
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		1,061	1,403	1,408	1,497				
	総事業費（①+②）		2,217	1,950	1,408	1,498				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0		緑化推進基金積立金利子						
28年度以降の事業費見込		0								